

はぼろ

第118号

2021



7.29

議会だより

ピツシリ



- 定例会・臨時会・コロナ対策特別委員会・・・2～3
- 3名の議員が町政をたずね（一般質問）・・・4～6
- 常任委員会報告（総務・文教）・・・7～8

羽幌小学校運動会にて（6月19日撮影・保護者提供）

●発行／北海道羽幌町議会 ●編集／広報広聴常任委員会

第4回定例会



本議会は令和3年6月17日から18日までの2日間の会期で開かれた。今回は、報告1件、議案6件、発議2件、意見案2件が審議され提案どおり可決された。

一般質問は3名（3件）で、町の行政に対して活発な議論を展開した。

新型コロナウイルスワクチン接種

円滑な接種へ全庁をあげて取り組む

（議会招集挨拶より）

●「羽幌町手数料条例」は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されたことに伴

【条例改正】
「羽幌町個人情報保護条例」は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されたことに伴い、本条例における規定の整備を行うため。



い、手数料を徴収する事務の見直しを行うため。

●「羽幌町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、本条例における規定の整備を行うため。

【新規条例】
●「羽幌町再生可能エネルギー発電設備の設置及び運用の基準に関する条例」は、羽幌町における再生可能エネルギー発電設備の設置及び運用に関し、必要な基準を定めることにより、地域の環境保全、住民の安全で安心な生活環境を確保するため。



【一般会計補正予算】
（主なもの）

・姉妹都市イベント派遣事業
△77万円

・低所得の子育て世帯
生活支援特別給付金
582万円

※全額国費による事業
・観光協会支部事業補助金
△174万円

※イベント中止により減額
・スポーツ教室実施事業
△36万円

※水泳教室中止により減額



■林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化
本道の森林を将来の世代に引き継いでいくため、活力ある森林づくりや防災・減災対策をさらに進め、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化が実現できるよう、施策の充実・強化することを求める。

■地方財政の充実・強化

新型コロナウイルスへの対応で巨額な財政出動が行われるなか、2022年度以降の地方財源を確保するため、コロナ禍による新たな行政需要も把握し、政府に対し地方財政の確立をめざすよう求める。

新型コロナウイルス感染症対策

臨時会・特別委員会報告

臨時交付金3次支援実施

臨時会(新型コロナウイルス対策)

事業継続・交通運行・

指定管理事業等へ支援

(4月27日)

新型コロナウイルス感染症に係る地方創生臨時交付金第3次交付金を活用する事業へ1億5604万円を追加補正した。

《主な補正事業》

- ・施設等感染防止対策
- ・ハイヤー運行支援
- ・バス運行支援
- ・準要保護世帯臨時特別支援
- ・子育て支援応援給付金
- ・農業経営者支援
- ・スマート農業推進
- ・漁港使用支援
- ・港湾使用支援
- ・漁業者経営支援
- ・指定管理事業継続支援
- ・町内事業者事業継続支援
- ・飲食業等事業継続支援
- ・離島クーポン券事業
- ・通信販売促進支援
- ・救急隊防護服購入事業
- ・避難所等感染防止対策

《主な質疑》

【質問】コロナ感染症対策で影響を受けている飲食業を

はじめ、町内の事業者においては一日も早く支援が必要だ。いつまでに支援できるか。

【回答】速やかに作業を進めて5月末までに支援する。

臨時会において専決処分の承認が3件、議案が4件それぞれ承認・可決された。

《主な専決処分の承認》

令和2年度一般会計補正予算の、歳入歳出それぞれ3736万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ84億2650万円とする。

《主な議案》

- ・羽幌町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正
- ・羽幌町国民健康保険税条例の一部を改正
- ・羽幌町定住促進住宅建設工事請負契約
- ・令和3年度羽幌町一般会計補正予算。(コロナ感染症対策で影響を受けている町内事業者等へ国の地方創生臨時交付金を活用する事業)

新型コロナウイルス対策特別委員会

農業・漁業・商業等の

町内事業者へ支援

(3月26日)

国の地方創生臨時交付金3次分の、実施計画案について説明を受けた。

◆小売業へ事業継続支援

《主な質疑》

【質問】小売業とは、どの範囲を予定しているか。

【回答】大型店とコンビニを除いた小売店と考えている。

【質問】事業名に小売業等となっているが。

【回答】業種が小売業でなくとも、感染対策で経営に影響のある理容、美容、写真店やクリーニング店など、幅広く支援したいので「等」とした。

【質問】対象者には、どのように周知するのか。

【回答】対象となる事業者に固定費等支援の概要、申請書を送付する。その後に申請の提出となる。

◆離島クーポン券事業

《主な質疑》

【質問】天売と焼尻に訪れた人に売って、島内の事業所で利用してもらう事業だが、何月に実施するのか。

【回答】コロナの状況を見極めたうえで、7月、8月に実施する考えでいる。

【質問】販売委託料が高額と思う。もつと圧縮できないか。

【回答】観光協会と詰めの協議をして安く設定したい。

◆農業者経営支援事業

《主な質疑》

【質問】経営状況にかかわらず一律支援にした理由は。

【回答】経営形態がさまざまで線引きが難しいため、再度協議をした結果一律とした。



町内の商店街

逢坂 照雄 議員



問 ワクチン接種完了はいつ

答 10月末までに完了予定

一般質問
音声配信



新型コロナウイルス ワクチン接種状況

問 先行接種者を含めた接種状況や供給見通しは。

答 医療従事者・消防職員などはすべて2回接種した。介護施設の入所者や高齢施設の職員は1回目終了し、7月中旬に接種する。65歳以上の一般高齢者は、5月25日から開始しており、7月末までに完了する。

問 接種年齢が12歳以上からとなり、接種も自治体の裁量により柔軟な対応が可能となったが、今

後の接種順位やスケジュールは。

答 64歳以下12歳までの基礎疾患者や一般対象者への接種は7月中には開始できる見通しで10月末までには、希望者全員の接種を完了する予定である。

問 今回、12歳まで接種年齢が引き下げられ、小学6年生から接種できることになったが、その接種体制は。

答 今後、接種希望者の不安解消などの理解や啓発も含めて、万全な体制

を進めて行く。

問 学生など、住民票を羽幌町においたまま町外に出ている人への対応は。
答 住所地外接種も選択肢としてある。最良の方法で接種できるようにしたい。

問 町内医療機関との連携強化は。

答 現在もその都度打合せや協議、協力を行っているが、今後効率のいい効果的な接種を行うためにスピード感を持って間違い等がおきないように正確に取り組んでいく。

問 ワクチン接種等を早期に接種すべき職種があると思うがそのことは、どのように考えているか。

答 基本的には、職種により早期にワクチン接種を行う考えはないが、職場の規模や職員数など、職種によって様々な状態が考えられるので、幼稚園や小中学校等と併せて、今後の接種状況を勘案し、対応していく。



ワクチン接種会場内

問 羽幌沿海フェリーと沿岸バスは地域交通機関として重要な役割と人命を運ぶ役目も果たしている。代替が効かないことから、この二つの職種は早期にワクチン接種をすべきと思うが。

答 重要な役割を果たしていることは認識している。これから検討・協議をしてどのようなことができるか進めていく。

問 キャンセルにより余ったワクチンの処理は。

答 リストを作成し、対応している。急なキャンセルにも対応できるように、貴重なワクチンが無駄にならないようにする。

問 希望者へのワクチン接種を早く終わらせるために、週2回から3回に増やすことはできないか。
答 病院との協議の中で、体制等から日程を増やすことはむずかしい。一日の接種人数を最大限増やしなが、その中で現状は行っている。



ワクチン接種会場

金木直文議員



問 条例策定で事業者との関係は

答 適切な運用で良好関係維持へ



一般質問
音声配信

再生可能エネルギー発電設備の条例制定

問 近年、汐見地区や築別地区を中心に小形風力発電設備が急増、緑町地区には太陽光発電設備が地域住民に詳しく知らされないまま建設されるなどしたため、ガイドラインが策定された。しかし、その後も基準に違反して小形風力が多く建設されていることから、強制力のある条例の制定が検討されてきた。

風力発電設備による騒音や低周波、バードストライクなど、住民生活や自然への影響は確認されているのか。

答 先般、測定器を導入したところであり、過去に風力発電設備の近隣住民から事業者への申し入れにより、夜間の運転を停止している発電設備があると聞いているので、最初にその場所の騒音・低周波を測定し、以降必要に応じて実態を確認していきたい。

バードストライクについては、住民からの情報

を基に、業者に対して注意喚起をしてきた経緯があり、今後も同様に対応していきたい。

国の指導で

認定取り消しも

問 条例内容を遵守しなかった場合の罰則など、さらに検討すべきではないか。

答 「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」では、自治体の条例に違反し、国の指導等に応じない場合、最終的には事業認定の取り消しを

講じることとなっていることから、条例が遵守されるものと認識しており、罰則は事業者名等の公表までとした。

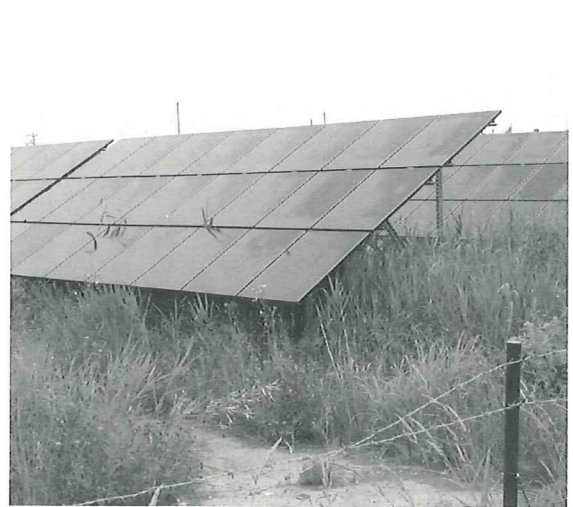
税込1100万円に

問 現在の設備規模で小形風力、太陽光、合わせるとどのくらいの固定資産税収入が期待できるのか。

答 草刈り作業の実施状況は、**問** 固定資産税・償却資産分の賦課額は、令和3年度分では約1100万円となっている。増減はあるものの、設備が存続する間、税収があるもの



汐見地区の小形風力発電設備



緑町の太陽光発電設備

と捉えている。

問 草刈りについては、町を通して実施するものではないので、町内事業者における受注状況は把握していない。

条例施行で

良好な関係を

問 本州のある町ではメガソーラー計画をめぐって、住民が工事差し止めの訴訟を起こしている。

答 条例はこうした事態に発展しないよう地域住民と事業者、自治体とが良好な関係を維持、保証していくものとなる。この点について、町はどう考え

ているのか。

答 町内においては、既に多数の発電設備が設置されているが、条例を施行することにより、規制場所新たに認定される発電設備はないものと考えられることから、適切に運用していくことで、地域住民や事業者との良好な関係を維持していきたい。

問 再生可能エネルギーの展望、課題等、どう考えているのか。

答 大変重要な問題である。十分に検討して前向きに取り組んでいきたい。

小寺 光一 議員



情報公開の基本指針を作るべき

答 本町独自の指針を作成する考えはない

一般質問
音声配信



町が行う新型コロナウイルス感染症に関する対策の現状把握と効果、今後の対応

問 現状を踏まえ、保育士や教諭等、町内外の不特定多数の方と接する機会が多い職種で配慮が必要だと考えるが、また予約状況や接種数、接種率などリアルタイムに正確な情報提供をすべきでは。
答 職種による早期接種を行う考えはない。接種が重なり業務に支障がでる職場は、接種日の分散対応を検討していく。

接種数等のお知らせは、今後検討していく。

問 町職員のほか、小中学校を含めた町が管理する公共施設や公共性の高い施設の職員や利用者等が感染した場合における情報公開に関する基本指針を各種関係者や関係団体と協議の上、作成することが必要だと考えるが。
答 北海道の公表基準に基づき対応することが基本であり、本町独自に指針を作成する考えはない。



町職員、医師、看護師、消防士が協力して対応



接種会場での様子

問 エビまつり、ウニまつり、めん羊まつりが中止になった。例えばそこで販売する予定だったエビやウニやめん羊を町民の方に買っていただき、それを全国各地に発送していただくと協力を求めると、発送運賃は町が負担することで、町民も巻き込んだ来年度に向けた観光PRや町民還元イベントはできないか。
答 現実的には無理だと考えている。

問 中止になったことで財源を利活用できるので。
答 本則事業中止で実施されなかった事業予算は、減額になる。新たに事業を行う際には、その事業内容等を十分協議した上で必要があれば改めて予算化する。
意見 コロナ禍なので、町内をメインにして町民に協力してもらい、みんなが羽幌の今後や来年以降につながると思われる観光に結びつく取組を随時検討してほしい。難しい

ので考えることをやめるのではなく、良いアイデアがあれば、どんどん補正をして事業に結びつけてほしい。

問 感染症の予防のため、各種会議や事業等が中止、縮小されている中、町民の不安や今後を心配する声が届きにくい状態になっている。直接話す機会も少なくなっている状況の中、どのようにして町民の声や現状を把握しているのか。インターネットやSNSの活用などを検討しては。
答 毎月地域情報連絡員制度により職員が担当する方面委員へ広報紙などを持参し、その際に情報の共有を図っている。高齢化率が高い本町では有効な手段と考えている。
問 今後、さまざまなかやレンジをして、町民の声をしっかり聞くことが大事だと思うが。
答 現在のコロナ禍やコロナ後のことは、担当課でもいろいろ工夫している。

文教厚生常任委員会

ほっと号、羽幌港連絡バス（シャトルバス）、福祉ハイヤーの利用実績等を、それぞれの担当課より説明を受けた。

利用者は微増

（5月20日開催）

ほっと号等の利用実績

【令和2年度実績】

■ほっと号

1便	1779人
2便	2554人
3便	1673人
4便	114人
【合計】	6120人
1便当たり乗車数	6.3人

■羽幌港連絡バス

【合計】	454人
1便当たり乗車数	1.9人

《主な質疑》

【質問】ほっと号、羽幌港連絡バスの定員は。

【回答】ほっと号は30人程度。羽幌港連絡バスは2台あり、それぞれ13人と28人の定員。

【質問】無料で乗れる年齢と利用人数、有料を含めた人数は。

【回答】65歳以上から無料で、利用人数は5442人。有料を含めた人数は6120人。



ほっと号

さらに改善を

福祉ハイヤー事業実績

※数字は全て3月末現在

【福祉ハイヤー支出状況】

予算執行状況

■障がい者

予算額	74万4000円
執行額	55万3040円
執行率	74・3%

■高齢者

予算額	575万5000円
執行額	318万6180円
執行率	55・4%

【交付数に対する利用状況】

■障がい者

交付額	109万3680円
執行額	55万3040円
執行率	50・6%

■高齢者

交付額	514万8480円
執行額	318万6180円
執行率	61・9%

【福祉ハイヤー申請状況】

■重度障がい者1(24枚)

対象者数	48人
交付数	27人
交付率	56・3%

■重度障がい者2(12枚)

対象者数	126人
交付数	93人
交付率	73・8%

■高齢者(12枚)

対象者数	1037人
交付数	692人
交付率	66・7%

【福祉ハイヤー利用状況】

重度障がい者1

重度障がい者1	282件
重度障がい者2	610件
高齢者	5139件
【合計】	6031件

《主な質疑》

【質問】申請があり交付しても使わない人もいる。アンケ

ートなどを利用して改善すべきではないか。

【回答】アンケート結果などを参考に検討していきたい。

【質問】天売、焼尻地区ではどのように使われているのか。

【回答】天売、焼尻地区の住民については、フェリーで市街地区に来た時の利用ということ。



町内で使用している福祉ハイヤー

計画的な更新を

◆羽幌町民スキー場

現地視察後、担当課より施設の概要と利用状況についての説明を受けた。

1 施設の概要

①所在地

羽幌町中央405番地

②開設年月日

平成10年12月

③ゲレンデ

・Aコース(880m)

・Bコース(860m)

④リフト

単線固定循環式特殊索道

・2人乗りペアリフト

・延長724m

・搬器(椅子)70器、最大輸送人数800人/h

⑤ロッジ(事務所、休憩室、ワックス室、厨房他345㎡)

⑥資材庫(圧雪車、備品等収納143㎡)

2 町民スキー場の利用状況

①リフト利用人数

3万6901人

②リフト使用料収入

260万2245円



現地で説明を受ける委員

安心できる条例を

(4月27日開催)

◆羽幌町再生可能エネルギー発電設備の設置及び運用の基準に関する条例(案)

担当課より、前回の常任委員会で質問された内容についての回答があり、その後、質疑に移った。

「条例制定に伴うQ&A」

Q 発電事業者が事業を終了した場合は、設備を撤去することとなっているが、撤去前に法人自体が無くなってしまった場合は誰が撤去するのか。
 A 基本的には勝手に撤去できないが、危険な状態にある場合などやむを得ない場合は自治体の代執行による解体が可能。
 Q 違反に対する命令等に従わなかった場合、公表のほか撤去命令などのルールはあるのか。

A 条例の制定前に認定され建設された発電設備については、騒音や悪臭、光害などの違反に対する基準は適用できるが設置場所には適用されない。

Q 事故により町民に被害があった場合等に対応するため、補償に関する規定を条例に定めることはできるのか。

A 事故に対する補償については、設置者である発電事業者や土地所有者が保険に加入する必要があると考える。認定基準に対し自治体の条例で条件を付加することはできないと思慮する。

《主な質疑》

【質問】発電設備の所有者が変更となった場合は。

【回答】条例の中で、発電事業の変更と中止について届け出ることとしている。

【質問】違反事業者に対して罰金等は規定しなかったのか。

【回答】他の条例と均衡を図るため規定はしなかった。



町内に建設された小形風車

羽幌町議会と

焼尻島・天売島にお住まいのみなさんとの意見交換会を開催します

『離島地区に住むみなさんとの意見交換会』

開催日時・場所

- ・焼尻地区：8月24日(火) 午後1時～午後2時まで
焼尻総合研修センター
- ・天売地区：8月24日(火) 午後5時～午後6時まで
天売総合研修センター
- ・事前アンケートも実施します。

※フェリー欠航、その他特別な事情により中止となる場合がありますのでご了承願います。

焼尻島・天売島での暮らしや仕事、羽幌町全般で気になることなど、みなさんのご意見を是非お聞かせください。